

令和8年度 福岡県新規事業「メディカルクロス福岡プロジェクト」

福岡医療・福祉ものづくり研究会

概要説明



【研究会事務局】
公益財団法人 飯塚研究開発機構
研究開発部長 小野本 達郎

1

▶内容

- (公財)飯塚研究開発機構について
- メディカルクロス福岡プロジェクト (R8年度福岡県新規事業)
 - ✓ 研究会の設置
 - ✓ 医療・福祉プロモーターの配置 (プロモーターの紹介)
- 会員構成 (特別会員の紹介)
- 活動概要
 - (①勉強会、②ニーズ調査・検討、③ものづくり(試作開発・評価)、④広報・販路支援)
- 今後の予定・スケジュール(案)

2

(公財) 飯塚研究開発機構について

➤ 財団の概要

【理事長】 堀之内 貴司

(トヨタ自動車九州(株) 九州モノづくり基盤強化 領域長)

【副理事長】 城野 和幸 (福岡県商工部先端技術産業振興課長)
林 利恵 (飯塚市経済部長)

【設立目的】

福岡県から委託された「**福岡県立飯塚研究開発センター**」の施設・設備の維持管理・効果的な運営を行うことにより**地域産業の高度化**を図り、地域のリーディング産業を育成し、**福岡県の産業活性化**に寄与する。

【設 立】 **1992年** (平成4年5月1日) ※34年目

【職 員 数】 **20名** (常勤17名、派遣・委嘱3名)
2026.9.30時点

【所 在 地】 **飯塚市川津680-41**

(福岡県立飯塚研究開発センター内)



～「県内4つのリサーチ・コア」の一つ～



福岡県立飯塚研究開発センター



➤ 主要事業

1. 産学官コーディネート

【伴走型技術支援】

➔ **R7年度: 141社、176案件**

2. 研究開発支援

【補助金 (県・飯塚市、国等)】

➔ **R7年度: 24テーマ**

(うち、経産省Go-Tech事業: 4テーマ)

3. 人材育成【講座企画・開催】

➔ **R7年度: 9講座** (開催日数: 52日間)

(3D設計、CAE、金型、めっき、IoT/AI、デジタル 等)

4. その他

(施設管理・提供、産学官連携・交流、情報提供 等)

➤ R8年度 コーディネーター (4名)



福岡県工業技術センター
専門研究員 (派遣)

「医療・福祉関連機器」開発支援補助金

R7 (6テーマ) 藤井精工、ギガファーム 他
R8 (6テーマ) メイホー、リーフ、ギガファーム 他

【参考】福岡県立飯塚研究開発センター

福岡県では、産業支援施設を北九州、福岡、筑後及び**筑豊地域**に整備し、地域企業の技術高度化を目指しています。当センターは、この構想に基づき、**県内4つのリサーチ・コアの一つ**として、平成5年4月にオープンしました。九州工業大学や近畿大学等の学術研究資源が産業界に展開できるように「場」の機能を果たし、学術資源を企業にコーディネートすることを通じて、地域における新たな技術の開発や新しい産業の創出を目指しています。

Iizuka Research & Development Organization

3

メディカルクロス福岡プロジェクト (R8年度福岡県新規事業)



産業を育て、県経済を強くする

世界で勝負できる「先端技術産業」の創出を加速

18/48

世界とつながる**バイオスタートアップエコシステム「Fukuoka Bio Open Gateway」**を形成

1億7,172万円 (「Fukuoka Bio Open Gateway」形成推進費)

- ・ファーマテック分野: AI・デジタル技術を活用した医薬品等の研究開発の加速化を支援
- ・フードテック分野: 九州大学のAI技術、生物食品研究所の食品開発の知見を活用し、機能性表示食品の届出期間を短縮
- ・ヘルステック分野: 久留米大学「スリープラボ」と連携した睡眠関連商品の開発を支援

宇宙ビジネスを振興 4,055万円 (宇宙ビジネス振興費)

- ・宇宙ビジネス支援拠点「Fukuoka Space Business Acceleration Lounge (仮称) ※」を設置し、新規参入やビジネス拡大をJAXA等と連携し強力に推進 ※略称F★SBAL (Fスバル)
- ・2027年に本県で開催されるアジア・太平洋地域宇宙機関会議の機運醸成を図るため、プレイベントの開催等を実施
- ・福岡県の名物・特産品を活用した「宇宙福岡食」や SAR衛星※データを利用した防災・インフラ管理システムの開発を支援 ※レーダーを使用して、昼夜天候を問わず観測できる衛星

「**メディカルクロス福岡**」プロジェクトを推進 2,229万円 (メディカルクロス福岡プロジェクト推進費)

- ・医療福祉機器ネットワークに参画している企業・病院等と連携し、①新たに医療福祉分野に参入する**県内ものづくり企業の製品開発を伴走支援**、②販路拡大のための大手メーカー※への出張技術提案会を実施 ※12/10ニプロ機
- ・③革新的な医療機器の開発に向け、薬事規制に関する専門家による相談対応等の支援体制を構築

福岡発**ロボット医療機器**による遠隔手術実現プロジェクトを推進 5,600万円

(福岡発ロボット医療機器による遠隔手術実現プロジェクト費)

- ・ふるさと福岡県応援基金※を活用し、手術支援ロボットを遠隔で使用するためのソフトウェア開発や実証を支援

令和8年2月13日公表 (福岡県HP)
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/r8-2026.html>



令和8年度当初予算
令和7年度2月補正予算
の概要

令和8年2月
福岡県

【実施機関】

- ① 飯塚研究開発機構
- ② 福岡県中小企業振興センター (ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク)
- ③ エフラボ九大病院 (R8.1.26開業) 保健医療介護部

福岡県
商工部

飯塚研究開発機構

- (1)「ものづくり研究会」の設置
- (2)「医療・福祉プロモーター」の配置

Iizuka Research & Development Organization

4

福岡医療・福祉ものづくり研究会の設置

【目的】

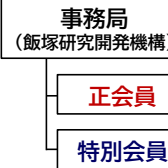
- ✓ 「**医工連携**」の推進 **医療・福祉分野**
- ✓ 県内中小企業の「**参入・取引拡大**」 & 「**技術力向上**」を支援
- ✓ 会員間の「**連携・交流の場(機会)**」の提供

福岡県 ➡ 「**医療・福祉関連ものづくり**」における先進拠点化

※ 目指す姿：福岡県に行けば、「何か検討・試作してもらえる!!」という地域イメージを構築!!

【会員・体制】

- ✓ 医療・福祉分野へ参入している、参入を検討・目指したい**県内中小企業** (県内事業所を含む)を**正会員**とする。
- ✓ 活動推進のため、**医療・福祉機関、行政、大学、公設試、販売事業者等**を**特別会員**とする。
- ✓ その他：研究会活動に**有益な企業・機関** (例：情報提供や連携等が期待できる医療機器メーカーなど)



➤ 会則

- 福岡医療・福祉ものづくり研究会 会則
1. 本会は福岡医療・福祉ものづくり研究会と称し、事務局を公益財団法人飯塚研究開発機構に置く。
 2. 本会の目的は、下記の通りとする。
 - 1) 医工連携の推進
 - 2) 医療・福祉分野における県内ものづくり中小企業の参入・取引拡大および技術力向上
 - 3) 会員間における連携・交流の場の提供
 - 4) 福岡県の医療・福祉関連機器ものづくり先進拠点化
 3. 会則は医療・福祉分野へ参入している、これから参入を検討・目指したい県内ものづくり中小企業 (本社県外で県内事業所を含む) を正会員とし、入会は企業単位とする。また、本会の取組みを推進するため、下記の機関等を特別会員とする。

【特別会員】医療・福祉機関、行政、大学・公設試験研究機関、医療・福祉機器メーカー販売事業者 など
 4. 本会の目的を達成するために次の活動を行う。
 - 1) 勉強会 (参入事例・課題、市場・技術動向、制度・仕組み等の情報提供やディスカッション)
 - 2) ニーズ調査・検討 (医療・福祉機関等からの需要ニーズの紹介、市場性・製造課題の検討 など)
 - 3) マッチング (ニーズ・シーズ、テーマ立案、産学官・産産連携 など)
 - 4) 会員連携による開発・試作・評価、販路開拓
 - 5) 展示会出席
 - 6) その他目的達成に必要な事項
 5. 活動期間：令和8年9月8日から令和11年3月31日(予定)
 6. 参加費：無料
 7. 秘密保持

会員は本会で知り得た情報について、情報提供者の事前の同意なしに第三者に開示又は漏洩してはならない。本会で紹介されたニーズをもとに試作等を行う場合は、連携する会員および事務局との間で秘密保持契約を締結するものとする。
 8. 成果の公表

公益財団法人として事務局は公益性を鑑み、会員の利益に反しない範囲で成果等を公表することができる。
 9. その他

この会則に定めるもののほか、本会運営に関して必要な事項が生じた時は協議を行う。
- 附 則
この会則は、令和8年6月8日より施行する。

【活動期間】

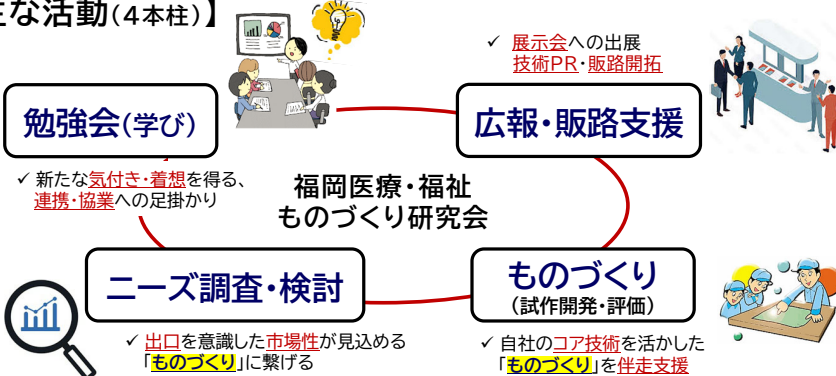
令和8年9月8日 ~ 令和11年3月末

Iizuka Research & Development Organization

5

福岡医療・福祉ものづくり研究会の設置

【主な活動(4本柱)】



【特徴】

- ✓ **筑豊地域**を中心とした**福岡県内**を対象
- ✓ **小規模組織**による密な**繋がり**と**機動性**
- ✓ **会員連携・協働**(産学官医・産産)による**実効性**のある「**ものづくり**」を推進
- ✓ **関連支援団体&機関**とも**補完・連携**
- ✓ 研究会は定例で**年間5回程度開催**し、別途に**個別WG**を企画

➤ 関連支援団体

名称	事務局・事業主体	対象エリア	会員数
福岡医療・福祉ものづくり研究会 (2026年9月設立、会費無料)	(公財)飯塚研究開発機構 (福岡県商工部先端技術産業振興課)	福岡県 (筑豊地域)	20~30 程度 ・正会員(企業会員) ・特別会員 (医療・福祉、行政・支援、大学 等)
ふくおか医療福祉関連機器 開発・実証ネットワーク (2014年7月設立、会費無料)	福岡県商工部 先端技術産業振興課	福岡県	429 (R8.5月HP) ・企業75% ・医療・福祉10% ・行政・支援6%
九州ヘルスケア産業推進協議会 (HAMIQ) (2013年7月設立、会費6万円)	(一社)九州オープンイノベーション ※KOIC (九州経済産業局)	九州7県	173 (R4.9月パンフ) ・製造業26% ・医療・福祉32% ・行政・支援25%

Iizuka Research & Development Organization

6

【専門人材】医療・福祉プロモーターの配置

➤ 研究会活動を強力に推進するため、医療・福祉関連産業に精通した**専門人材**を招聘

コーディネーター（4名）

地域ものづくり中小企業に強い

- **コア技術・技術シーズ**に詳しい
- **地域機関とのネットワーク**を保有
《飯塚医療イノベーション推進会議》*1

*1 飯塚市・九工大・飯塚病院（2011年協定）、飯研機（2014年協定）
参加：飯塚市立病院、済生会飯塚嘉穂病院、総合せき損センター

【地域連携】飯塚メディコラボ（飯塚病院、飯塚市立病院、済生会飯塚嘉穂病院）



連携



【継続】



- ✓ **医療・福祉（現場）ニーズ**の収集
- ✓ **会員企業「ものづくり（試作開発）」ニーズ**
& **新たなコア技術・技術シーズ**の収集
- ✓ 研究開発補助金の申請・活用支援 等

➤ コーディネーター × プロモーターが連携して、

➡ **「ニーズ」と「コア技術・技術シーズ」**を掛け合わせ（クロス）、**市場性が見込める「ものづくり」**を推進

プロモーター（1名）

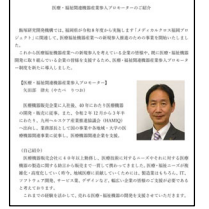
医療・福祉関連産業に強い

- 長年、**医療機器開発・販売**に従事（40年以上）
- **関連支援団体での業務経験***2
《国・各地域・大学等の事業に関わり、企業支援》

*2 HAMIQに出向し、業務部長（R2～4年）

以前、ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワークに在籍し、コーディネーター

矢田部 律夫 氏
（やたべりつお）



【新規】

- ✓ **経験・業界ネットワーク**を活用した
→ **新たな医療・福祉ニーズ**の収集
- ✓ **プロの視点・見識**に基づく
→ **ニーズの市場性評価・ブラッシュアップ**
→ **会員企業「コア技術」の医療・福祉向け応用展開**の探索 等



lizuka Research & Development Organization

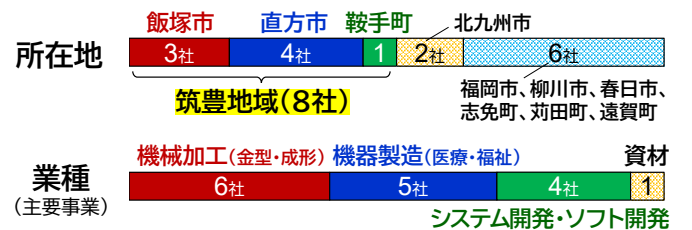
7

会員構成（R8.9.8現在）

No.	企業名・機関名	所在地	九州ヘルスケア HAMIQ	ふくおか 医療福祉 ネットワーク
1	アイクオーク株式会社	志免町（香春町）		○
2	Absract合同会社	直方市		○
3	株式会社イーピーメディック	福岡市		
4	株式会社AKシステム	北九州市（大分市）		○
5	オーラパブル株式会社（株豊洋製作所）	苅田町	○	○
6	ギガファーム株式会社	飯塚市		○
7	株式会社九研	飯塚市		○
8	株式会社コスモツール	直方市		○
9	株式会社ソルブ	春日市		
10	T・D・Cモールド株式会社	遠賀町		
11	株式会社博有	直方市		
12	株式会社ファインテック	柳川市	○	○
13	藤井精工株式会社	鞍手町	○	○
14	メイホー株式会社	直方市		○
15	株式会社ヨシズカシステムプロダクト	飯塚市		○
16	リーフ株式会社	北九州市		○
1	飯塚病院	★ 飯塚市	○	○
2	飯塚市立病院	★ 飯塚市		
3	（独法）総合せき損センター	★ 飯塚市		○
4	九州工業大学	★ 北九州市（飯塚市）	○	○
5	飯塚市	★ 飯塚市	○	○
6	福岡県工業技術センター	北九州市	○	○
7	山下医科器械株式会社	飯塚市	○	○
8	（公財）飯塚研究開発機構	★ 飯塚市	○	○

【正会員（企業会員）】

- コーディネーター & プロモーターによる
候補企業のリストアップ（約100社）、絞り込み
- **約20社を企業訪問（入会案内） ➡ 16社入会**



他会入会状況
・九州ヘルスケア産業推進協議会（HAMIQ） 3会員/16社
・ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク 12会員/16社

【特別会員】

- 飯塚医療イノベーション推進会議（★）のメンバー
を主体に「+ 公設試、販売業者」で構成

➡ **優良企業がございましたら、ご推薦ください!!**

lizuka Research & Development Organization

8

研究会の活動概要（4本柱）

勉強会（学ぶ）

➤ 新たな**気付き・着想**を得る、**連携・協業**への足掛かり

① 参入企業からの事例紹介

- ✓ 参入経緯、成功・失敗談などのリアル事象を学ぶ
→ 新たな**気付き・着想**を得る

② 会員要望に基づいたテーマ企画

- ✓ 正・特別会員の「**要望や関心事**」を反映した**テーマ立案**
- ✓ 正・特別会員の「**ニーズ & シーズ**」を題材とした**ディスカッション**
→ **連携・協業**へ繋げる

③ 専門家によるセミナー

- ✓ 医療機器製造業・製造販売業、保険制度、安全基準などの**法規制**
- ✓ 市場・技術動向、ニーズやサプライチェーンなどの**最新情報** など



勉強会
(講演・セミナー・個別WG)

広報・販路支援

➤ **展示会**への出展、**技術PR・販路開拓**に向けて支援

① 医療・福祉機器関連「展示会」への共同出展

- ✓ **※ドデックジャパン2027**にて、会員企業の優れた**技術・製品PR**
→ 来場者（医療関係者、大手メーカー等）との**対話**を通じて、**開発ニーズ**の収集、**個別商談** & **販路拡大**に繋げる

② 技術PRの機会提供

- ✓ 県・支援機関が出展する展示会や企画するシンポジウム等での**技術PR**
- ✓ 飯塚研究開発機構による**情報発信**
(1F展示ブースの無償提供、モノづくりフェアでの共同出展、イベント登壇等)

③ 販路開拓に向けたアドバイス(随時)

- ✓ **プロモーター**や**販売業者**等の**業界ネットワーク**を活かした**アドバイス** & **ビジネスマッチング**



ニーズ調査・検討

➤ **出口**を意識した**市場性**が見込める「**ものづくり**」に繋げる

① ニーズ収集

- ✓ 医療・福祉機関等からの「**リアルな現場ニーズ**」と「**過去案件の再考**」
- ✓ **プロモーター・販売業者**等による「**新たな医療・福祉ニーズ**」(市場調査)
- ✓ 会員企業や市場調査等からの**委託・協業可能**な「**ものづくり(試作開発)ニーズ**」

② ニーズの市場性評価・検討

- ✓ **プロ**の視点・見識に基づく**ニーズの市場性評価/分析 & ブラッシュアップ**
→ 正・特別会員の意見も参考にしながら、「**有望ニーズ**」を選定

③ 試作開発テーマ & マッチングの検討

- ✓ 「**有望ニーズ**」×「**コア技術・技術シーズ**」→「**試作開発テーマ**」を立案
- ✓ 正・特別会員の**それぞれの強み**を組み合わせ「**実施体制**」(産学官医・産産)を検討



市場調査・企業訪問
評価・検討
マッチング

ものづくり（試作開発・評価）

➤ 自社の**コア技術**を活かした「**ものづくり**」を**伴走支援**

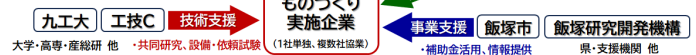
① 実施内容の具体化

- ✓ **出ロイメージ**を意識、製造課題、スケジュール、**実施体制**、**秘密保持契約**、**補助金活用**等の協議

② 試作開発の実施 & 評価支援

- ✓ 1社単独又は複数社協業(**コア技術集結**)で実施
- ✓ 特別会員・支援機関等による**各種支援・アドバイス**
- ✓ **プロモーター・コーディネーター**による**調整支援**

～支援イメージ～



活動概要①

勉強会（学ぶ）

➤ 新たな**気付き・着想**を得る、**連携・協業**への足掛かり

① 参入企業からの事例紹介

- ✓ **参入経緯**、**成功・失敗談**などの**リアル事象**を学ぶ
→ **新たな気付き・着想**を得る

② 会員要望に基づいたテーマ企画

- ✓ 正・特別会員の「**要望や関心事**」を反映した**テーマ立案**
- ✓ 正・特別会員の「**ニーズ & シーズ**」を題材とした**ディスカッション**
→ **連携・協業**へ繋げる

③ 専門家によるセミナー

- ✓ **医療機器製造業・製造販売業**、**保険制度**、**安全基準**などの**法規制**
- ✓ **市場・技術動向**、**ニーズ**や**サプライチェーン**などの**最新情報** など



勉強会
(講演・セミナー・個別WG)

▶活動概要②

ニーズ調査・検討

➤ **出口**を意識した**市場性**が見込める「**ものづくり**」に繋げる

① ニーズ収集

- ✓ 医療・福祉機関等からの「**リアルな現場ニーズ**」と「過去案件の再考」
- ✓ プロモーター・販売業者等による「**新たな医療・福祉ニーズ**」（市場調査）
- ✓ 会員企業や市場調査等からの**委託・協業可能**な「**ものづくり(試作開発)ニーズ**」



② ニーズの市場性評価・検討

- ✓ プロの視点・見識に基づく**ニーズの市場性評価/分析 & ブラッシュアップ**
→ 正・特別会員の意見も参考にしながら、「**有望ニーズ**」を選定



③ 試作開発テーマ & マッチングの検討

- ✓ 「**有望ニーズ**」×「**コア技術・技術シーズ**」→「**試作開発テーマ**」を立案
- ✓ 正・特別会員の**それぞれの強み**を組み合わせた「**実施体制**」（産学官医、産産）を検討



▶活動概要③

ものづくり（試作開発・評価）

➤ 自社の**コア技術**を活かした「**ものづくり**」を**伴走支援**

① 実施内容の具体化

- ✓ **出口イメージ**を意識、製造課題、スケジュール、実施体制、秘密保持契約、補助金活用等の協議

② 試作開発の実施 & 評価支援

- ✓ 1社単独又は複数社協業（**コア技術集結**）で実施
- ✓ 特別会員・支援機関等による**各種支援・アドバイス**
- ✓ プロモーター & コーディネーターによる**伴走支援**



～支援イメージ～



▶活動概要④

広報・販路支援

➤ 展示会への出展、技術PR・販路開拓に向けて支援

① 医療・福祉機器関連「展示会」への共同出展

- ✓ **メドテックジャパン2027**にて、会員企業の優れた**技術・製品PR**
→ 来場者(医療関係者、大手メーカー等)との**対話**を通じて、**開発ニーズ**の収集、**個別商談** & **販路拡大**に繋げる



展示会

② 技術PRの機会提供

- ✓ 県・支援機関が出展する展示会や企画するシンポジウム等での**技術PR**
- ✓ 飯塚研究開発機構による**情報発信**
(1F展示ブースの無償提供、モノづくりフェアでの共同出展、イベント登壇等)



商談・ビジネスマッチング

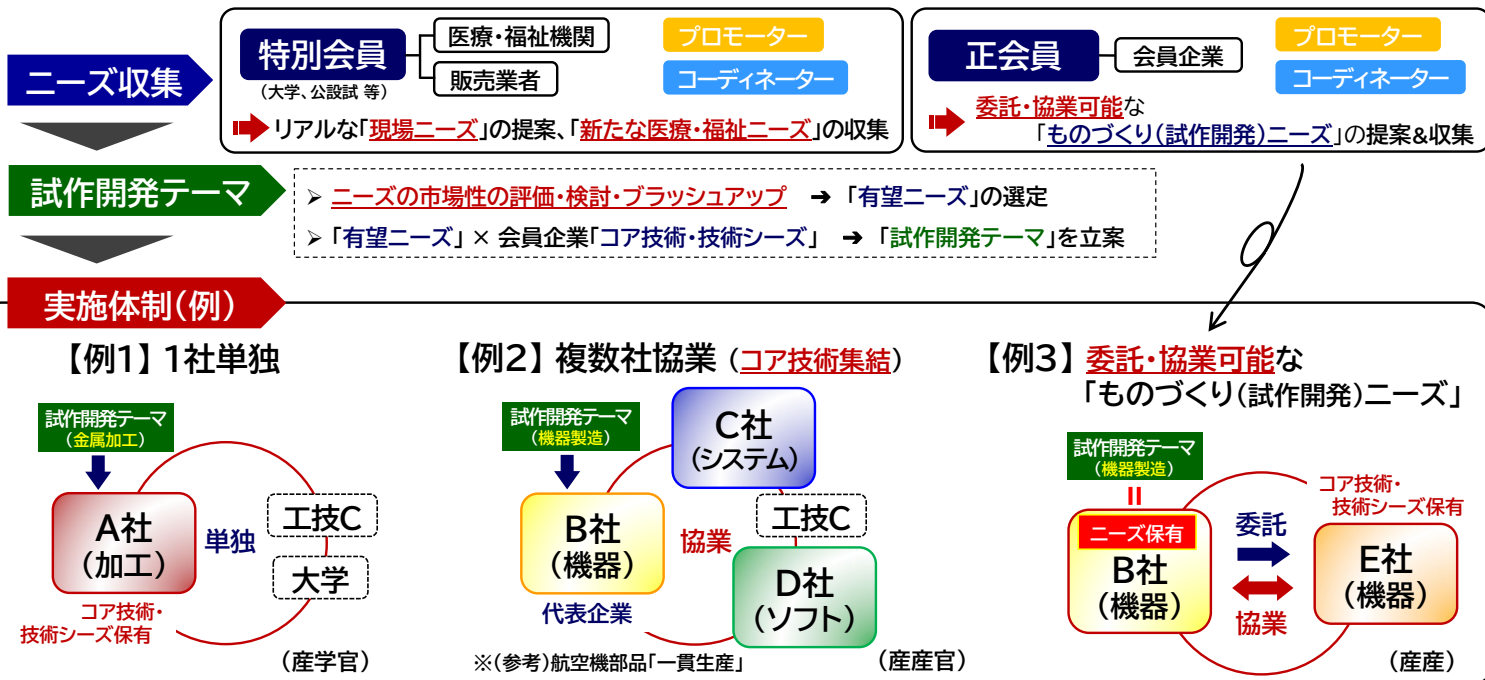
アドバイス
○○○○
△△△

③ 販路開拓に向けたアドバイス(随時)

- ✓ **プロモーター**や**販売業者**等の**業界ネットワーク**を活かした**アドバイス** & **ビジネスマッチング**



▶ものづくり(試作開発) 実施イメージ



➡ 医療・福祉分野における市場性が見込める「ものづくり」を推進し、県内中小企業の「参入・取引拡大」に繋げる!!

今後の予定・スケジュール（案）

	R8.9.7更新	R8年8月	9月	10月	11月	12月	R9年1月	2月	3月	4月	5月	備考
活動内容	研究会開催		第1回 9/8(火) キックオフ		第2回 11/11(水)		第3回 1/13(水) 【仮日程】		第4回 3/10(水) 【仮日程】		R9年度 第1回 5月中旬	
		・第1回開催案内 (8/7)		・第2回開催案内 (10/9予定)		・第2回開催案内 (12/11予定)		・第3回開催案内 (2/10予定)	← R8年度まとめ →			
								← R9年度計画 →				
	① 勉強会企画			← 参入事例紹介（講演依頼） →		← 会員要望に基づいたテーマ企画（アンケート） →						
						← 専門家セミナー 情報収集（題材、外部講師等） →						
	② ニーズ調査・検討	← 随時 →										
						← 現場ニーズ(過去案件)の再考・進捗調査 →						
						← 委託・協業可能なものづくり(試作開発)ニーズの収集 →						
③ ものづくり (試作開発・評価)												
個別WG												
④ 販路支援	← 随時 →											
展示会出展 【メドテックジャパン2027】 (東京ビックサイト)				・展示ブース装飾 打合せ可能	← 出展企業募集 11月中旬～12月末 →		・出展者事前 説明会①	・2月末主催者へ の出展バ切	・出展者事前 説明会②	4/21 ～4/23開催		・支払6月末まで
関連イベント	・8/19産工連携フォーラム ニーズ発表(県) ・8/24自社強み発表会 (県)		・9/16～18オンライン ビジネスマッチング会		・11/24医療機器セミナー (県)	・12/10 出張技術提案会(県) (ニプロ県)						

第1回研究会（キックオフ）

- 研究会の概要説明
- 参入企業による講演（藤井精工㈱）
- 会員企業プレゼン

第2回研究会（企画中）

- 参入企業による講演（事例紹介等）
- テーマ企画、専門家セミナー、会員企業プレゼン
- メドテックジャパン2027出展 概要説明

ご清聴ありがとうございました。